

Mini Disclosure

2022年 3月期

第148期 ミニディスクロージャー誌

営業のご報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで



静岡中央銀行



お客様・地域社会と共に発展し ベストパートナーとして信頼される銀行を目指して

皆さまには、日頃より静岡中央銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、静岡中央銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくため、2022年3月期ミニディスクロージャー誌「第148期営業のご報告」を作成しましたので、ご一読いただければ幸いです。

当行は、2022年4月より2年間を計画期間とする第14次中期経営計画「深化」をスタートいたしました。

基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、持続可能なビジネスモデルの深化を図っていくとともに、お客様と地域に寄り添いながらニーズや課題にお応えする（解決する）努力を続けていくことで、地域金融機関として、「お客様・地域社会と共に発展しベストパートナーとして信頼される銀行」であることを役職員一丸となって目指してまいります。

今後も、皆さまのベストパートナーとして、幅広いお客様のニーズに迅速かつ適切に対応し、地域金融機関としての役割を果たせるよう努めてまいりますので、皆さまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月



取締役社長

清野 真司

当行の概要

- 名称 株式会社静岡中央銀行
- 設立 1926年(大正15年)11月12日
- 資本金 20億円
- 本店所在地 沼津市大手町4丁目76番地
- 店舗数 43店舗(うち出張所5)
- 行員数 441人

(2022年3月31日現在)

目次

- ごあいさつ・当行の概要……………1
- 第14次中期経営計画……………2
- 業績ハイライト……………3
- 地域の皆さまと共に……………5
- 連結財務諸表……………10
- 単体財務諸表……………11
- 株式/役員/連結子会社の状況 ……12
- 店舗のご案内……………13
- 店舗外ATMのご案内……………14

- 当行は、2022年4月より、第14次中期経営計画「深化」～持続的成長に向けた挑戦～(期間2年間)をスタートいたしました。基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである訪問頻度管理を深化させ、今後もお客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組むことで“お客様・地域社会と共に発展しベストパートナーとして信頼される銀行”を目指してまいります。

第14次中期経営計画

深化 持続的成長に向けた挑戦

期間 / 2022年4月～2024年3月(2年間)

経営理念
堅実で健全な経営

目指す銀行像
お客様・地域社会と共に発展し
ベストパートナーとして
信頼される銀行

基本方針

お客様中心主義の深化

“ビジネスモデル=訪問頻度管理”を深化させ、お客様と地域に寄り添って
ニーズや課題に応える(解決する)ことで、共に発展を目指す。

5つの基本戦略

I お客様中心主義の実践

1. 信頼される行動の実践
2. 3つのCCの実践
3. お客様・地域社会の発展に貢献し利便性の高い商品サービス拡充

II 営業改革の実践

1. 訪問頻度管理のステップアップ
2. 金融仲介機能の発揮と地域経済活性化への貢献
3. 預貸併進とロイヤルティの高いお客様の拡大

III 業務改革への挑戦

1. 生産性向上に向けた業務改革
2. 経費の最適化と環境保全への取組み
3. 店舗戦略

IV 活力ある人事戦略

1. 挑戦する人材の育成
2. 人事制度・採用体制の最適運用・強化
3. 行員ロイヤルティ・働きがい向上による活力アップ

V 経営基盤の強化

1. 基礎的利益の持続的拡大
2. 安定的な有価証券収益の確保
3. 経営管理の強化

行動指針

Passion(熱意) & Team support(チーム対応)

用語解説

「CC」とは？

Customer Centric(カスタマーセントリック)の略語で、「お客様中心主義」を意味します。「お客様(カスタマー)を中心(セントリック)に」物事を考え、判断し、行動することを指します。

「ロイヤルティの高いお客様」とは？

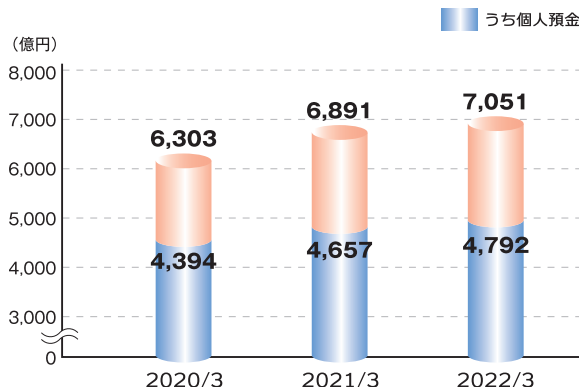
将来にわたって当行に利益をもたらす行動意図があるお客様のことです。

- ① 他に選択肢があるにもかかわらず当行を選んでいただけるお客様
- ② 当行との取引を永く続けていただけるお客様
- ③ 友人・知人・親戚に当行を紹介したり取引を奨めていただけるお客様
- ④ 不平・不満があったら正しく伝えてくださるお客様

■預金残高

～年間増加率2.3%～

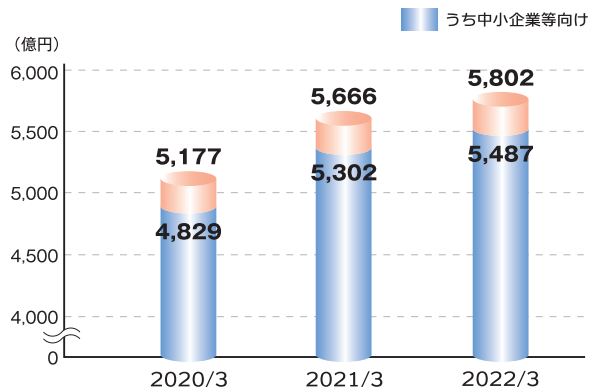
主に店舗周辺のお客様を対象とした「ご近所応援定期エール」、年金関連サービスの推進等により、預金残高は前期末比159億円2.3%増加の7,051億円となりました。



■貸出金残高

～年間増加率2.4%～

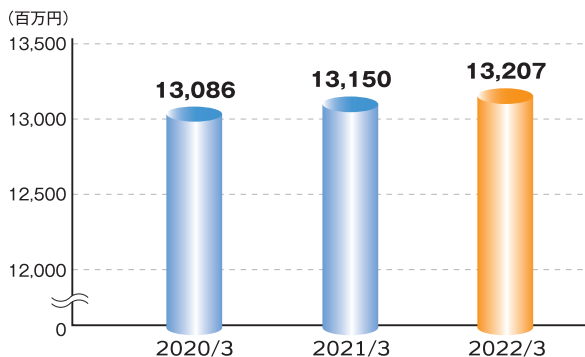
定期的な顧客訪問によって金融仲介機能の発揮に努め、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様への継続的な金融支援等により、貸出金残高は前期末比136億円2.4%増加の5,802億円となりました。



■経常収益

～2年連続の増収～

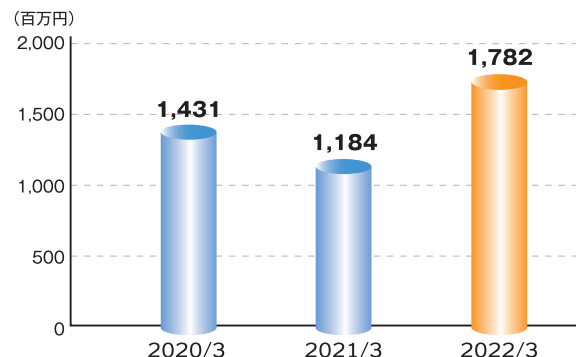
貸出金利息が4年連続で増加したほか、役員取引等収益も増加するなど本業が堅調に推移したこと等により、経常収益は前期比57百万円0.4%増収の132億7百万円となりました。



■当期純利益

～4年振りの増益～

本業が堅調に推移し、有価証券関係費用の減少等も寄与したことで、当期純利益は前期比5億98百万円50.5%増益の17億82百万円となりました。

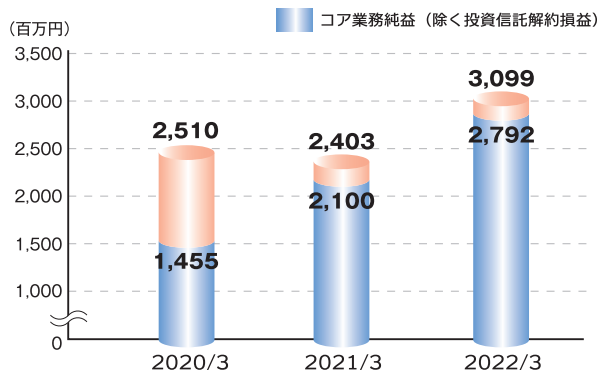


■コア業務純益

～本業利益は着実に増加～

本業が堅調に推移し、有価証券利息配当金の増加等も寄与したことで、本業の収益力を示す投資信託解約損益を除くコア業務純益は27億92百万円となりました。

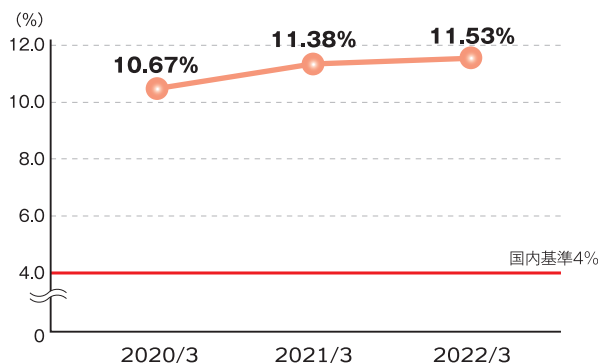
コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益



■自己資本比率 (国内基準)

～高水準の自己資本比率を堅持～

自己資本比率は11.53%と国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しています。

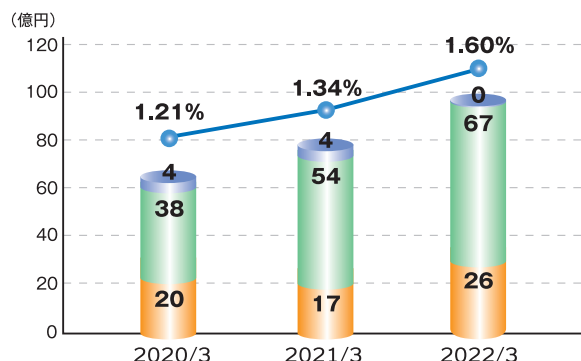


■不良債権の状況

～1%台 高い健全性を維持～

金融再生法開示債権およびリスク管理債権は93億41百万円となり、総与信残高に占める比率は1.60%となりました。なお、開示債権の87.02%を担保等でカバーしております。

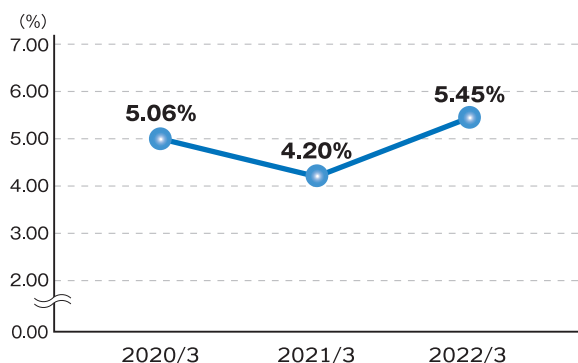
■ 破産更生債権 ■ 危険債権 ■ 要管理債権 ● 不良債権比率



■ROE (自己資本利益率)

～収益力アップと経費削減に注力～

収益性指標であるROE (業務純益ベース) は5.45%となり、安定的な水準を確保しています。



●お客様に寄り添った営業活動を実践しています

本業支援による金融仲介機能の発揮

当行では、地域金融機関の使命として、従来以上にマーケティングや外部専門機関との連携を強化し、地域のお客様に対する円滑な資金供給、各種ソリューションの提供等により、金融仲介機能の発揮に努めております。

今後も「訪問頻度管理」によるお客様への定期的な訪問を徹底し、「本業支援ヒアリングシート」※を活用することで、取引先の事業内容やニーズ等の把握に努め、そのニーズに対する迅速な対応、各種情報提供等に積極的に取り組んでまいります。

※取引先の事業性や成長可能性等を適切に評価し、助言・支援する当行独自のツール。



**「資金繰り表作成サポートサービス」開始
～資金繰り表作成ツールを無償で提供～**

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、「資金繰り」に不安を抱える事業者への支援の一環として「資金繰り表作成サポートサービス」を2021年10月より開始いたしました。

- 「資金繰り表作成ツール」、「資金繰り表作成補助シート」を無償で提供
- 簡単操作で資金繰り表を作成
- 資金繰りを「見える化」し、資金繰りに関する不安を解消



「資金繰り表作成ツール」および「資金繰り表作成補助シート」は当行ホームページの「法人・個人事業主の皆さま」トップページの **しずちゅう資金繰り表作成サポートサービス** のバナーからダウンロードできます。

静岡中央銀行 資金繰り表

検索

もしくはQRコードでアクセスしてください



外部専門機関との連携強化 ～専門的ニーズに積極的に対応～

当行では、お客様の事業承継・M&A・相続・補助金申請サポート等、より専門的なニーズに対し、外部専門機関と連携しながら積極的に対応しております。

● 「事業承継無料診断サービス」

当行が業務提携している外部専門機関が、自社株評価や事業承継に関わる課題および解決の方向性について“無料”で提案書を作成し、お客様にとって最適な手段をご提案いたします。

● 外部専門機関との連携強化（2022年5月31日現在 8分野・48社）

お客様の専門的ニーズに対応するため、各分野で多くの支援実績がある外部専門機関と業務提携契約を締結しております。

今後も、業務提携先・業務提携分野を順次拡大し、お客様の課題解決のサポートに積極的に取り組んでまいります。



提携分野

- | | |
|------------|------------|
| ① 相続 | ⑤ 建設・不動産関係 |
| ② 事業継承・M&A | ⑥ リース関連 |
| ③ 補助金申請 | ⑦ 税務対策関連 |
| ④ 人材紹介 | ⑧ 経費削減関連 |

新型コロナウイルス感染症の影響を 受けられた皆さまへの対応

● 各種相談体制の充実

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた事業者への資金繰り支援、住宅ローンをご利用のお客様の返済条件見直し等のご相談に適切且つ迅速にお応えするため、すべての営業店に相談窓口を設置しております。

また、電話相談窓口（0120-622-980）も設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

● 融資条件変更手数料の免除

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた法人、個人事業主および個人のお客様を対象に、ご融資の返済条件を変更する際の手数料を2022年9月30日申込分まで免除※しております。

※初回の条件変更お申込み時に限ります。

株式会社神奈川銀行との「金融仲介機能等に関わる包括業務提携」開始

2021年11月12日に株式会社神奈川銀行との「金融仲介機能等に関わる包括業務提携」を開始いたしました。
なお、本提携開始時に以下の連携施策を実施しております。

●「しずちゅう×かなぎん ビジネスマッチングサービス」

「受発注先」や「協業先」、「共同開発先」の紹介等のビジネスマッチングニーズについて、両行が有する独自のネットワークを活かし、相手先候補を紹介または商談の機会を提供することによりサポートいたします。

●M&A（譲受・譲渡）ニーズのあるノンネーム情報の共有

後継者不在のおお客様にとって有効な事業承継手段である「M&A」について、両行が保有するノンネームシート※の情報を相互に共有し、お客様の意向に沿った業務提携先を紹介することによりサポートいたします。

●ATM利用手数料の相互無料化

ATMでのキャッシュカードによる「お預入れ」、「お引出し」にかかる他行手数料を相互に無料化。

※機密保持契約を結び、譲受候補企業に詳細情報の開示をする前段階で、譲渡検討企業の概要を会社名が特定されない程度の匿名された内容でまとめた資料。



神奈川銀行



静岡中央銀行

近藤頭取

清野社長

お客様本位の業務運営に関する取組み

お客様本位の取組みの更なる進展のため、2021年8月に「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を改訂いたしました。

● 重要な情報の分かりやすい提供

2020年度よりタブレットを全店に導入し、より分かりやすく商品の特色・リスク・手数料ならびに市場動向等の説明を行うよう努めております。

● お客様にふさわしいサービスの提供

お客様の多様なニーズに合った最適な商品を選択できるよう、商品ラインアップの充実に努めております。

- ・2022年1月 生命保険2商品追加 ⇒ 計16商品
- ・2022年4月 「医療保険」「がん保険」一部店舗で取扱開始

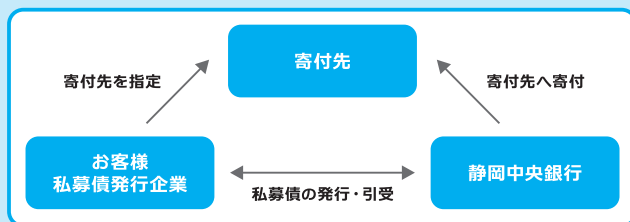


●地域経済活性化に繋がり、お客様に喜ばれる商品・サービスの提供に取り組んでいます

「しずちゅうSDGs私募債」取扱開始

2022年4月より「しずちゅうSDGs私募債」の取扱いを開始いたしました。

「しずちゅうSDGs私募債」は、当行が私募債を発行されるお客様から受け取る発行手数料の一部を活用し、SDGsに貢献する取組みを行っている団体等に寄付を行う私募債であり、2022年4月に第1回目の私募債を受託いたしました。



第1号発行企業への記念盾贈呈式

「ご近所応援定期“エール”」好評販売中

2021年度に大変好評であった「ご近所応援定期“エール”」の取扱いを継続し、2022年4月より販売を開始いたしました。

店舗窓口限定の定期預金で、安定した資金運用手段の提供により、店舗周辺のお客様との“つながり・親しみ”を大切に、地域のお客様のライフプランをサポートいたします。

- 取扱期間：2022年4月1日～2023年3月31日
- 対象：個人のお客様
※店舗窓口にご来店していただいた方限定
- 預入期間：1年
- 適用金利：年0.1%
- 預入金額：10万円～300万円以内

● “ふじのくに” 静岡の魅力を県内外に紹介

「富士山フォトコンテスト」開催

当行では、1958年以来、富士山の風景写真を使用したカレンダーを毎年発行しており、大変ご好評をいただいております。

また、2011年5月より、“ふじのくに” 静岡の魅力を県内外に紹介し、地域経済活性化を目的として、当行のカレンダーに使用する富士山の写真を募集するフォトコンテストを開催しております。

2023年カレンダー分 7月末まで募集中



● スポーツを通じた地域の学童支援

「第10回 しずちゅう旗
静岡県学童軟式野球記念大会」開催

当行では、2012年より学童の心身の健全な育成支援のため、「しずちゅう旗静岡県学童軟式野球大会」（「静岡県野球連盟」及び「静岡県野球連盟少年部」主催）に特別協賛しており、2022年は6月に「第10回記念大会」として開催いたしました。

また、同予選会を対象に「はつらつプレーフォトコンテスト」を開催し、入賞作品のホームページへの掲載や当行本支店での写真展も開催しております。



2022年フォトコンテスト最優秀作品

上記フォトコンテスト受賞作品は、当行ホームページにてご覧いただけます。

当行ホームページのトップページにある **富士山ギャラリー** または **しずちゅう旗学童軟式野球大会の開催について** のバナー、もしくはQRコードからご覧ください。

「富士山ギャラリー」



「しずちゅう旗学童軟式野球大会」



第148期連結貸借対照表
(2022年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額
資産の部	
現金預け金	92,289
金銭の信託	990
有価証券	134,688
貸出金	580,247
その他資産	3,952
有形固定資産	8,480
無形固定資産	723
退職給付に係る資産	76
繰延税金資産	532
支払承諾見返	215
貸倒引当金	△3,853
資産の部合計	818,345
負債の部	
預金	703,689
借入金	52,300
その他負債	5,019
賞与引当金	365
役員賞与引当金	46
退職給付に係る負債	198
役員退職慰労引当金	680
睡眠預金払戻損失引当金	8
偶発損失引当金	192
再評価に係る繰延税金負債	1,357
支払承諾	215
負債の部合計	764,074
純資産の部	
資本金	2,000
資本剰余金	0
利益剰余金	45,022
株主資本合計	47,023
其他有価証券評価差額金	4,153
土地再評価差額金	3,121
退職給付に係る調整累計額	△29
その他の包括利益累計額合計	7,246
純資産の部合計	54,270
負債及び純資産の部合計	818,345

第148期連結損益計算書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	13,332
資金運用収益	10,648
(うち貸出金利息)	8,556
(うち有価証券利息配当金)	2,014
役員取引等収益	1,212
その他業務収益	10
その他経常収益	1,459
経常費用	10,647
資金調達費用	395
預金利息	395
役員取引等費用	1,269
営業経費	7,002
その他経常費用	1,978
経常利益	2,684
特別利益	—
特別損失	1
固定資産処分損	1
税金等調整前当期純利益	2,683
法人税、住民税及び事業税	1,096
法人税等調整額	△290
法人税等合計	805
当期純利益	1,878
親会社株主に帰属する当期純利益	1,878

第148期連結株主資本等変動計算書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	株 主 資 本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
当期首残高	2,000	0	43,264		45,265
当期変動額					
剰余金の配当			△120		△120
親会社株主に帰属する当期純利益			1,878		1,878
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,758		1,758
当期末残高	2,000	0	45,022		47,023

科 目	その他の包括利益累計額				純資産合計
	其他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,442	3,121	△21	7,543	52,808
当期変動額					
剰余金の配当					△120
親会社株主に帰属する当期純利益					1,878
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△288		△7	△296	△296
当期変動額合計	△288	—	△7	△296	1,461
当期末残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270

第148期貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
資産の部	
現金預け金	92,289
金銭の信託	990
有価証券	133,569
貸出金	580,247
その他資産	3,744
有形固定資産	8,308
無形固定資産	721
前払年金費用	51
繰延税金資産	534
支払承諾見返	215
貸倒引当金	△3,622
資産の部合計	817,049
負債の部	
預金	705,129
借入金	52,300
その他負債	3,566
賞与引当金	365
役員賞与引当金	46
退職給付引当金	132
役員退職慰労引当金	680
睡眠預金払戻損失引当金	8
偶発損失引当金	192
再評価に係る繰延税金負債	1,357
支払承諾	215
負債の部合計	763,994
純資産の部	
資本金	2,000
資本剰余金	0
利益剰余金	43,954
株主資本合計	45,955
その他有価証券評価差額金	3,977
土地再評価差額金	3,121
評価・換算差額等合計	7,099
純資産の部合計	53,055
負債及び純資産の部合計	817,049

第148期損益計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	13,207
資金運用収益	10,642
(うち貸出金利息)	8,556
(うち有価証券利息配当金)	2,008
役員取引等収益	1,094
その他業務収益	10
その他経常収益	1,460
経常費用	10,665
資金調達費用	395
預金利息	395
役員取引等費用	1,423
営業経費	6,972
その他経常費用	1,873
経常利益	2,542
特別利益	—
特別損失	1
固定資産処分損	1
税引前当期純利益	2,540
法人税、住民税及び事業税	1,049
法人税等調整額	△291
法人税等合計	758
当期純利益	1,782

第148期株主資本等変動計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	株 主 資 本									株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金				利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
	役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	34,908	1,632	42,291	44,292
当期変動額										
剰余金の配当								△120	△120	△120
別途積立金の積立							1,000	△1,000	—	—
当期純利益								1,782	1,782	1,782
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,000	662	1,662	1,662
当期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955

科 目	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,343	3,121	7,464	51,757
当期変動額				
剰余金の配当				△120
別途積立金の積立				—
当期純利益				1,782
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△365		△365	△365
当期変動額合計	△365	—	△365	1,297
当期末残高	3,977	3,121	7,099	53,055

株式の状況 (2022年3月31日現在)

- ・発行する株式の総数 96,000千株
- ・発行済株式の総数 24,000千株
- ・株主数 1,514名

大株主の状況 (2022年3月31日現在)

株主の氏名または名称	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
損害保険ジャパン株式会社	2,539	10.58
静岡中央銀行行員持株会	1,694	7.05
東京海上日動火災保険株式会社	1,385	5.77
株式会社三菱UFJ銀行	1,200	5.00
株式会社大林組	1,200	5.00
野村ホールディングス株式会社	1,200	5.00
三信株式会社	1,200	5.00
オークラヤ住宅株式会社	1,200	5.00
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,148	4.78
東洋電機製造株式会社	1,110	4.62

株式のご案内

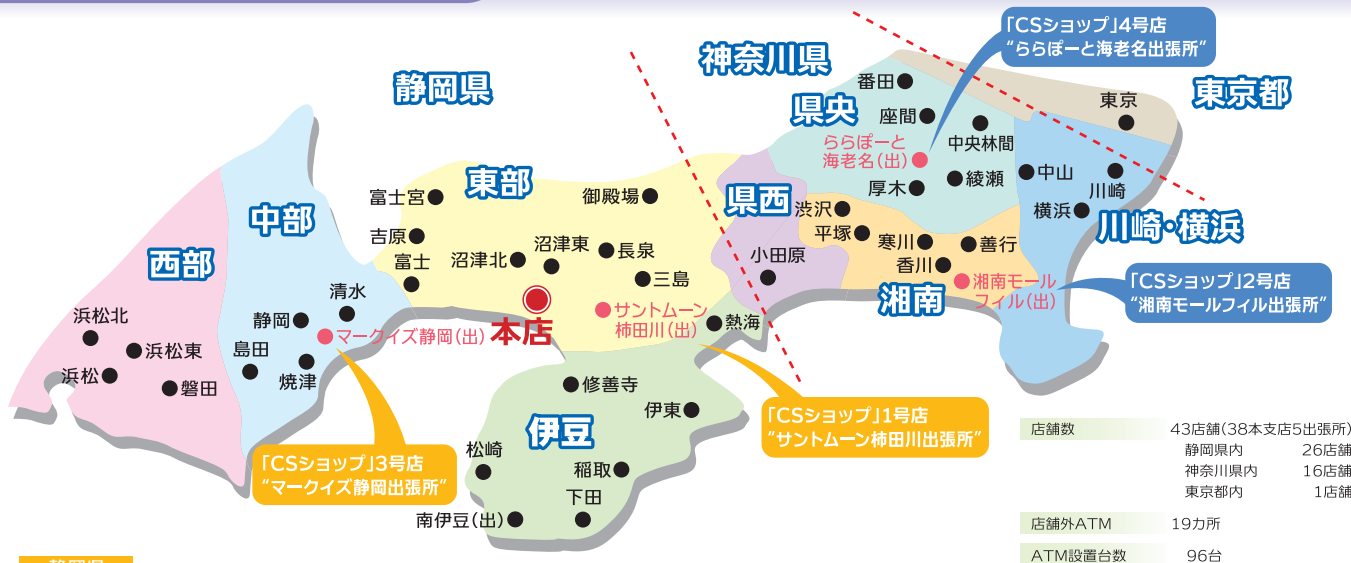
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催予定
- 基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711 (フリーダイヤル)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

役員 of 状況 (2022年3月31日現在)

代表取締役社長	清野 眞 司
代表取締役専務	林 道 弘
常務取締役	高地 尚 之
常務取締役	清水 弘
常務取締役	福本 道 幸
常務取締役	芦川 哲 也
常務取締役	加藤 貢
常務取締役	野中 久 記
取締役	渡邊 芳 和
取締役	青島 厚 志
取締役	浅賀 友 秋
取締役	金子 良 雄
取締役	名波 忠 広
取締役	守分 宏 一
取締役	増田 和 彦
取締役(社外取締役)	藤田 燈
常勤監査役	田代 信 幸
常勤監査役	土居 敏 彦
監査役(社外監査役)	林 宣 男
監査役(社外監査役)	熱田 稔 敬

連結子会社の状況 (2022年3月31日現在)

名 称	所在地	主な業務内容	資本金
静岡中央信用保証株式会社	沼津市上土町1番地の1	信用保証・調査業務	330百万円
岳洋産業株式会社	沼津市大手町4丁目76番地	静岡中央銀行への不動産賃貸及びATM精査業務	10百万円



店舗数	43店舗(38本支店5出張所)
	静岡県内 26店舗
	神奈川県内 16店舗
	東京都内 1店舗
店舗外ATM	19カ所
ATM設置台数	96台

静岡県

本店営業部 (055) 962-6111 沼津市大手町4丁目76番地	御殿場支店 (0550) 82-1345 御殿場市新橋1917番地の1	焼津支店 (054) 628-4125 焼津市本町2丁目1番1号	熱海支店 (0557) 81-6191 熱海市銀座町10番23号
サントムーン柿田川出張所 (055) 973-5888 駿東郡清水町玉川61番地の2	吉原支店 (0545) 52-5125 富士市吉原2丁目4番4号	島田支店 (0547) 37-3161 島田市本通3丁目6番1号	伊東支店 (0557) 37-6636 伊東市中央町10番8号
沼津北支店 (055) 921-1766 沼津市寿町3番3号	富士支店 (0545) 61-1904 富士市本町13番17号	浜松支店 (053) 454-6201 浜松市中区伝馬町313番地の21	稲取支店 (0557) 95-1200 賀茂郡伊豆町稲取708番地の1
沼津東支店 (055) 923-7221 沼津市三枚橋杉崎町426番の2	富士宮支店 (0544) 26-8121 富士宮市ひばりが丘1124番地	浜松北支店 (053) 472-2241 浜松市中区幸1丁目3番7号	下田支店 (0558) 22-3331 下田市2丁目10番17号
三島支店 (055) 975-2300 三島市本町7番26号	静岡支店 (054) 253-2125 静岡市葵区常盤町2丁目1番地の5	静岡支店 (053) 421-3155 浜松市東区篠ヶ瀬町字間前1243番地	南伊豆出張所 (0558) 62-0025 賀茂郡南伊豆町賀茂174番地の1
長泉支店 (055) 986-3030 駿東郡長泉町中土狩347-1	マークイズ静岡出張所 (054) 262-6611 静岡市葵区榎木1026	磐田支店 (0538) 34-2211 磐田市中泉622番地3	松崎支店 (0558) 42-0280 賀茂郡松崎町松崎375番地の4
修善寺支店 (0558) 72-2145 伊豆市柏久保553番地の1	清水支店 (054) 352-0191 静岡市清水区万世町2丁目6番16号		

神奈川県

川崎支店 (044) 244-7321 川崎市川崎区小川町15番地の4	香川支店 (0467) 57-7111 茅ヶ崎市香川4丁目44番5号	寒川支店 (0467) 74-1510 高座郡寒川町倉見482番の3	綾瀬支店 (0467) 76-4141 綾瀬市深谷上6丁目16番22号
横浜支店 (045) 751-6100 横浜市磯子区丸山2丁目5番1号	湘南モールフィル出張所 (0466) 34-7015 藤沢市辻堂新町4丁目1番1号	座間支店 (046) 254-3151 座間市入谷西2丁目56番8号	番田支店 (042) 778-4177 相模原市中央区上溝367番地の6
中山支店 (045) 934-1161 横浜市緑区青砥町172番地4	小田原支店 (0465) 22-9201 小田原市栄町1丁目16番35号	平塚支店 (0463) 54-1100 平塚市横内2291番地	厚木支店 (046) 233-8500 海老名市中新田2丁目14番1号
善行支店 (0466) 82-2311 藤沢市善行1丁目23番地の4	渋沢支店 (0463) 88-3555 秦野市曲松2丁目2番15号	中央林間支店 (046) 274-1115 大和市中央林間3丁目10番10号	ららばーと海老名出張所 (046) 235-2251 海老名市扇町13番1号

東京都

東京支店 (03) 3504-0186 港区虎ノ門1丁目1番28号 (東洋不動産虎ノ門ビル6F)

住宅ローンセンター

岳麓住宅ローンセンター (055) 962-3300 沼津市大手町4丁目76番地	静岡住宅ローンセンター (054) 262-3232 静岡市葵区榎木1026 (マークイズ静岡出張所内)	遠州住宅ローンセンター (053) 454-6220 浜松市中区伝馬町313番地の21 (浜松支店内)
京浜住宅ローンセンター (03) 3504-0021 港区虎ノ門1丁目1番28号 (東京支店内)	湘南住宅ローンセンター (0466) 34-7078 藤沢市辻堂新町4丁目1番1号 (湘南モールフィル出張所内)	湘南住宅ローンセンター(海老名) (046) 206-6015 海老名市扇町13番1号 (ららばーと海老名出張所内)

静岡県

出張所名	設置場所	ATM稼働時間		出金	入金	通帳 記帳	振込	
		平日	土・日・祝					
沼津市	ららぽーと沼津出張所	ららぽーと沼津 1階	10:00~21:00	10:00~21:00	●	●	●	●
	カインズホーム沼津店出張所	カインズホーム沼津店 1階	9:30~20:00	9:30~19:00	●	●	●	●
	沼津中央病院出張所	沼津中央病院 2階	8:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	大平和みの郷出張所	特養老人ホーム「和みの郷」 1階	9:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	戸田イブラス出張所	(株)イブラス戸田工場敷地内 (沼津市戸田1008-1)	8:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
三島市	三島北出張所	日大通り沿い (三島市徳倉1-16-36)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
富士宮市	大宮町出張所	浅間大社前交差点南東 (富士宮市大宮町2-6)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
御殿場市	フジ虎ノ門整形外科病院出張所	フジ虎ノ門整形外科病院 新棟メインエントランス内	9:00~19:00	9:00~19:00 (土曜日のみ稼働)	●	●	●	●
	富士病院出張所	富士病院外来棟 1階	9:00~19:00	9:00~19:00 (土曜日のみ稼働)	●	●	●	●
	御殿場駅前出張所	御殿場駅富士山口 (御殿場市新橋1975-13)	8:45~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
熱海市	南熱海出張所	長浜海浜公園南側 (熱海市下多賀1455-3)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
伊豆市	土肥出張所	土肥中浜交差点東側 (伊豆市土肥449-8)	8:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
伊豆の国市	長岡出張所	長岡リハビリテーション病院 1階	9:00~17:00	—	●	●	●	●
静岡市	アピタ静岡店出張所	アピタ静岡店 1階	9:00~21:00	9:00~21:00	●	●	●	●
	静岡徳洲会病院出張所	静岡徳洲会病院 2階	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
牧之原市	富士山静岡空港出張所	* 共同 富士山静岡空港ターミナルビル 1階	8:00~20:00	9:00~17:00	●	—	—	—
浜松市	浜松南出張所	浜松東税務署西側 (浜松市中区砂山町1159)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●

神奈川県

出張所名	設置場所	ATM稼働時間		出金	入金	通帳 記帳	振込	
		平日	土・日・祝					
横浜市	横浜橋出張所	横浜橋商店街入口 (横浜南区真金町2-18)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
秦野市	渋沢駅前出張所	渋沢駅南口 (秦野市曲松1-4-1)	8:00~21:00	8:00~21:00	●	●	●	●

表紙の
写真

2022年カレンダー 富士山フォトコンテスト
最優秀賞「春爛漫」山本 武正氏 撮影

青空の下、どっしりと構える富士山の稜線と、前景には春を感じさせるきれいな花が咲き乱れ、タイトル通りの景色を切り取った作品です。

“お客様・地域社会と共に発展しベストパートナー
として信頼される銀行”を目指します。



静岡中央銀行

THE SHIZUOKACHUO BANK, LTD.

■発行 2022年6月

株式会社静岡中央銀行/経営管理部

〒410-0801 沼津市大手町4丁目76番地

TEL. 055-962-6113

■ホームページアドレス

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮し、植物インクを
使用しています。